

この展示は終了しました。

共同企画展（愛媛県生涯学習センター・公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター）

遙かなる縄文の記憶 — 最新成果から探る愛媛の縄文時代後・晩期 —



愛媛県には国内最古の上黒岩遺跡をはじめ、多くの縄文時代の遺跡があります。今回の展示では、松山市北井門遺跡2次調査と四国中央市上分西遺跡の新たな研究成果をとりあげ、今から3000～3500年前の生活や精神文化を見直していきます。

- 開催期間：6月23日（土）～7月29日（日）
- 会場：愛媛県生涯学習センター内  
愛媛人物博物館3階・企画展示室
- 観覧無料



四国中央市上分西遺跡で見つかった緑帯文が施された縄文土器



松山市北井門遺跡2次調査で見つかった土器棺墓

共同企画展連動 考古学講座（受講無料・当日受付）

第1回

「縄文人の技術」

石器を分析することで当時の技術を復元し、縄文人の精神文化に挑みます。併せてギャラリートークも実施。

●日時

7月8日（日）13:30～15:30

●講師

縄文の心と技の伝道師

多田 仁

（愛媛県埋蔵文化財センター）

第2回

「縄文土器のはなし」

愛媛の縄文土器について、その特徴をわかりやすく説明します。

●日時

7月22日（日）13:30～15:30

●講師

愛媛の縄文土器博士

兵頭 勲

（愛媛県歴史文化博物館）

第3回

復元！！縄文スイーツ

—縄文クッキーを食べてみる—  
当時の食材と道具を使って縄文クッキーを作ります。

●日時

7月29日（日）13:30～15:30

●講師

縄文の心と技の伝道師

多田 仁

（愛媛県埋蔵文化財センター）